

30-1042

学部学生のトータルな学習支援を指向した Computer Based Training System

○村上 悦子¹, 桑島 博¹, 鈴木 茂生¹ (¹近畿大薬)

【目的】本学では薬剤師国家試験学習システムを開発し運用しているが、本システムにはマークシート形式の解答よりデータを取り込んで集計する機能がない。この部分の機能強化を図るべく、平成 15 年度 高度情報化推進特別経費(教育学術情報データベース等開発)補助の認可を受け、①薬剤師国家試験学習システムへのストリーミング教材追加、②薬剤師国試対策正誤問題ソフトおよび③採点集計システムを構築したので紹介する。【方法】学習者の国家試験対策に対するモチベーションの向上と維持が、国家試験対策として重要であると考え、マルチメディア教材および参考書などによる学習確認用のテスト機能を強化した。②薬剤師国試対策正誤問題ソフトは html 形式で問題を投入する仕組みを採用し、テスト項目の自由な細分化と、学習進捗のチェックができるようにした。また、学習者がマークセンス方式による解答に慣れていることより、③採点システム(個人成績表示機能を重視)を導入し、学習者の教科の得手不得手のみならず、教科内の項目分類による弱点を見出すことに重点を置いた。【結果】①ストリーミング教材は EZ-プレゼンター(東通産業)により収録した講義をコンテンツ化した。これは講義収録後すぐに配信可能であり教員の手間がかからないことが利点であるが、編集にはそれ相当の技量が必要という難点があった。②薬剤師国試対策正誤問題ソフトは CD-ROM として配布することができ、特別なソフトを必要とせず、windows 系ならばプラットフォームを選ばない。解答および学習進捗データはテキストファイルで自動的に保存するので、個人のみならず教員も総合的な評価を行うことができる。以上のことより、学習者個人の情報をより細かく把握することにより、緻密なサポート体制が取れるようになった。